

令和7年度名古屋市 グリーン/ネイチャーボンド インパクトレポート

令和8年7月 名古屋市財政局

【お問い合わせ先】

名古屋市財政局財政部資金課

TEL: 052-972-2309 FAX: 052-972-4107

E-mail: a2309-08@zaisei.city.nagoya.lg.jp



目次

1. SDGsに関する取り組み

2ページ~

2. 名古屋市サステナビリティファイナンス・フレームワーク

4ページ~

3. 令和7年度名古屋市グリーン／ネイチャーボンドの概要

6ページ~

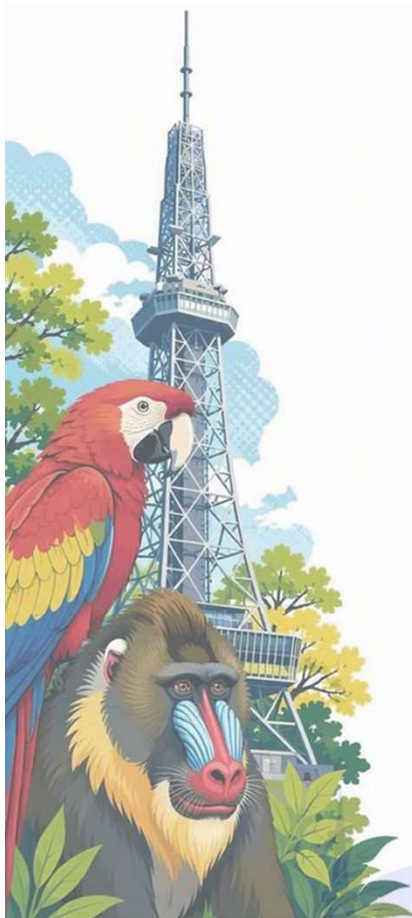
4. 投資表明投資家一覧

8ページ~

5. 充当事業（令和7年度名古屋市グリーン／ネイチャーボンド）

10ページ~

1. SDGsに関する取り組み



SDGsに関する取り組み

■ 本市は、各計画に基づきSDGsに関する多様な取り組みを実施しています。



名古屋市総合計画2028



名古屋市SDGs未来都市計画



第4次名古屋市環境基本計画

など

SDGs未来都市



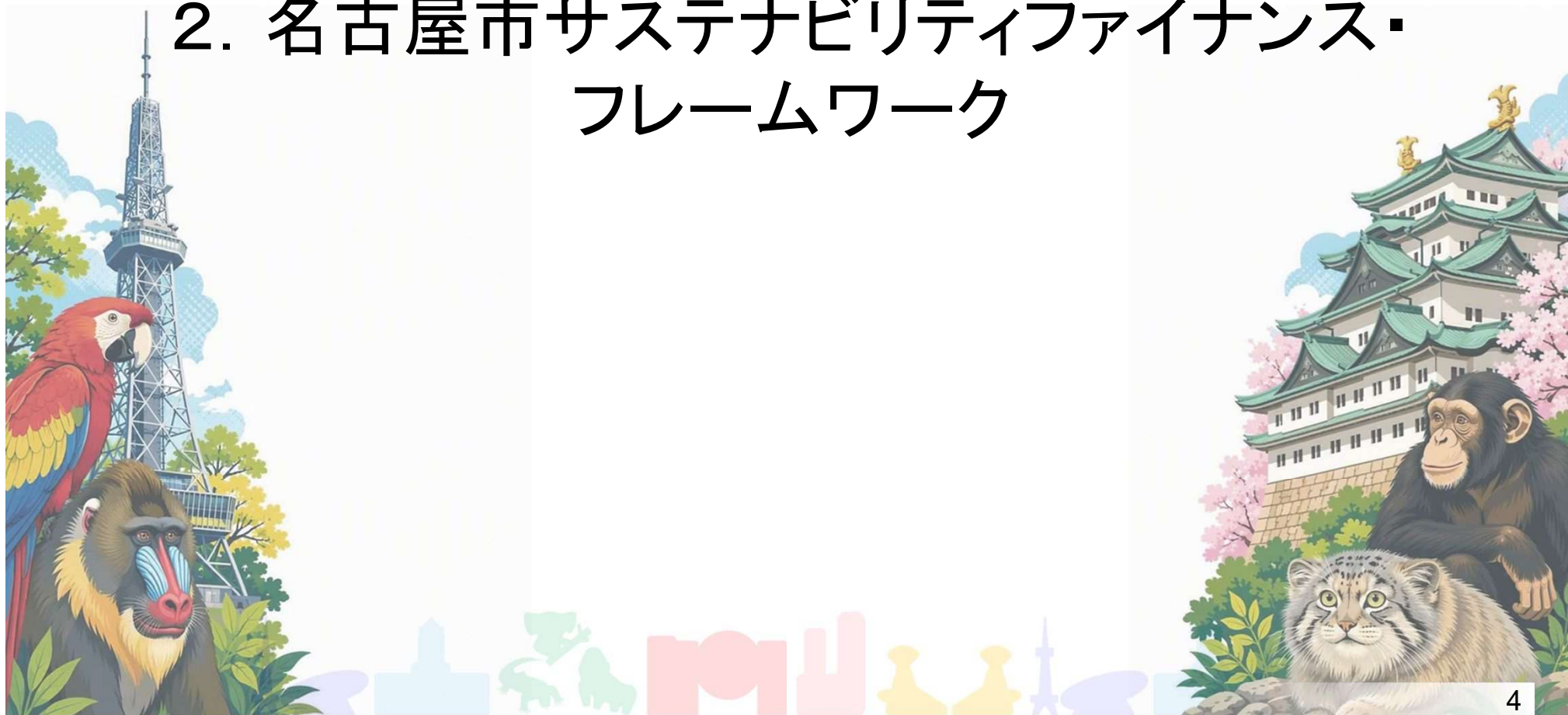
■ 本市は、令和元(2019)年に国から持続可能な開発目標(SDGs)達成に向けた取り組みを先導的に進めていく自治体「SDGs未来都市」に選定されました。誰一人取り残さない、経済・社会・環境が調和した持続可能で強靱な都市の実現に向け、旗振り役となって市民、企業、大学、NPOなど多様な主体を巻き込みながら、社会全体で取り組みを推進していきます。

なごやネイチャーポジティブ宣言



- 本市は、平成22(2010)年に愛知・名古屋において開催された生物多様性条約第10回締約国会議(COP10)を契機に、身近な自然の保全・再生と生物多様性の持続可能な利用を市民・事業者とともに推進してきました。また、生物多様性の新たな世界目標において2030年までのミッションとして掲げられた「ネイチャーポジティブ」の実現を目指し、生物多様性の取り組みを進めていくため、令和5年(2023年)10月に「なごやネイチャーポジティブ宣言」を行いました。
- 第4次環境基本計画において重点取り組みとして掲げている「自然や水を活かした、人と生きものにやさしいまちづくり」を推進し、COP10が開催された都市にふさわしい、自然が身近に感じられ、潤いのあるまちづくりを進めていきます。

2. 名古屋市サステナビリティファイナンス・ フレームワーク



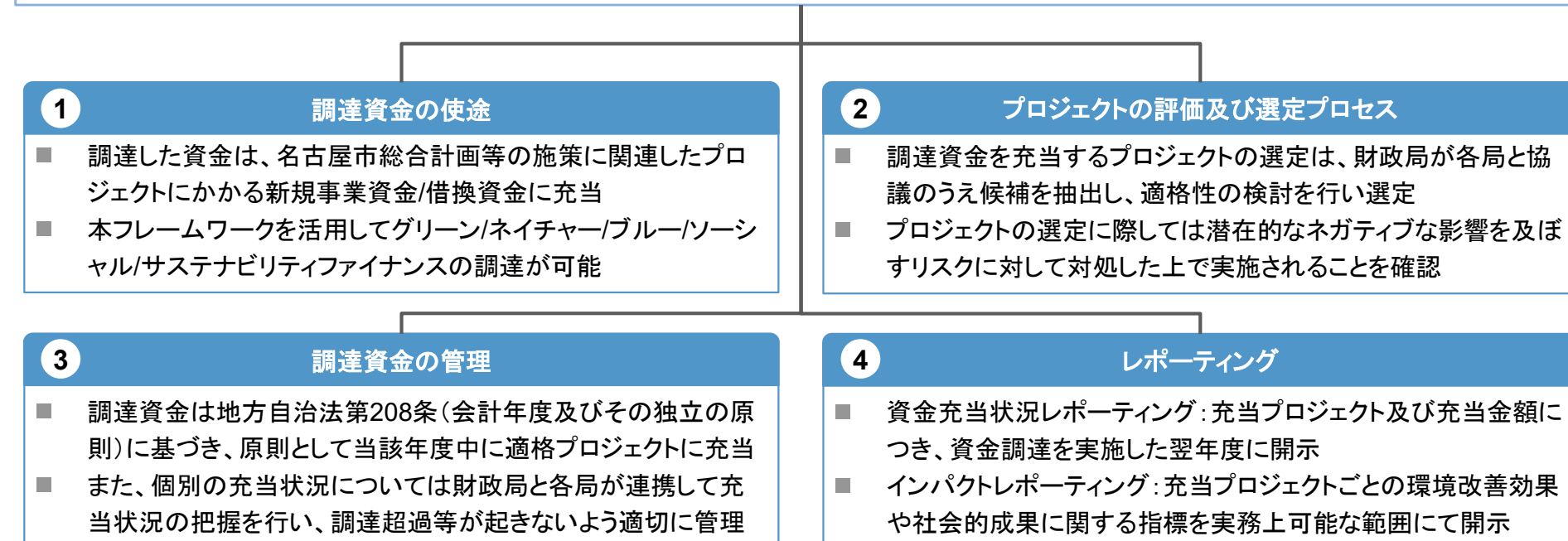
名古屋市サステナビリティファイナンス・フレームワーク

- 本市は、令和7年8月に「名古屋市総合計画2028」「第4次名古屋市環境基本計画」等を踏まえた「名古屋市サステナビリティファイナンス・フレームワーク」を策定しました。本フレームワークは、第三者評価機関である株式会社日本格付研究所(JCR)より、国際資本市場協会(ICMA)の「グリーンボンド原則2025」「ソーシャルボンド原則2025」「サステナビリティボンドガイドライン2021」「Sustainable Bonds for Nature: A Practitioner's Guide 2025」等との適合性に対する外部評価を取得しています。

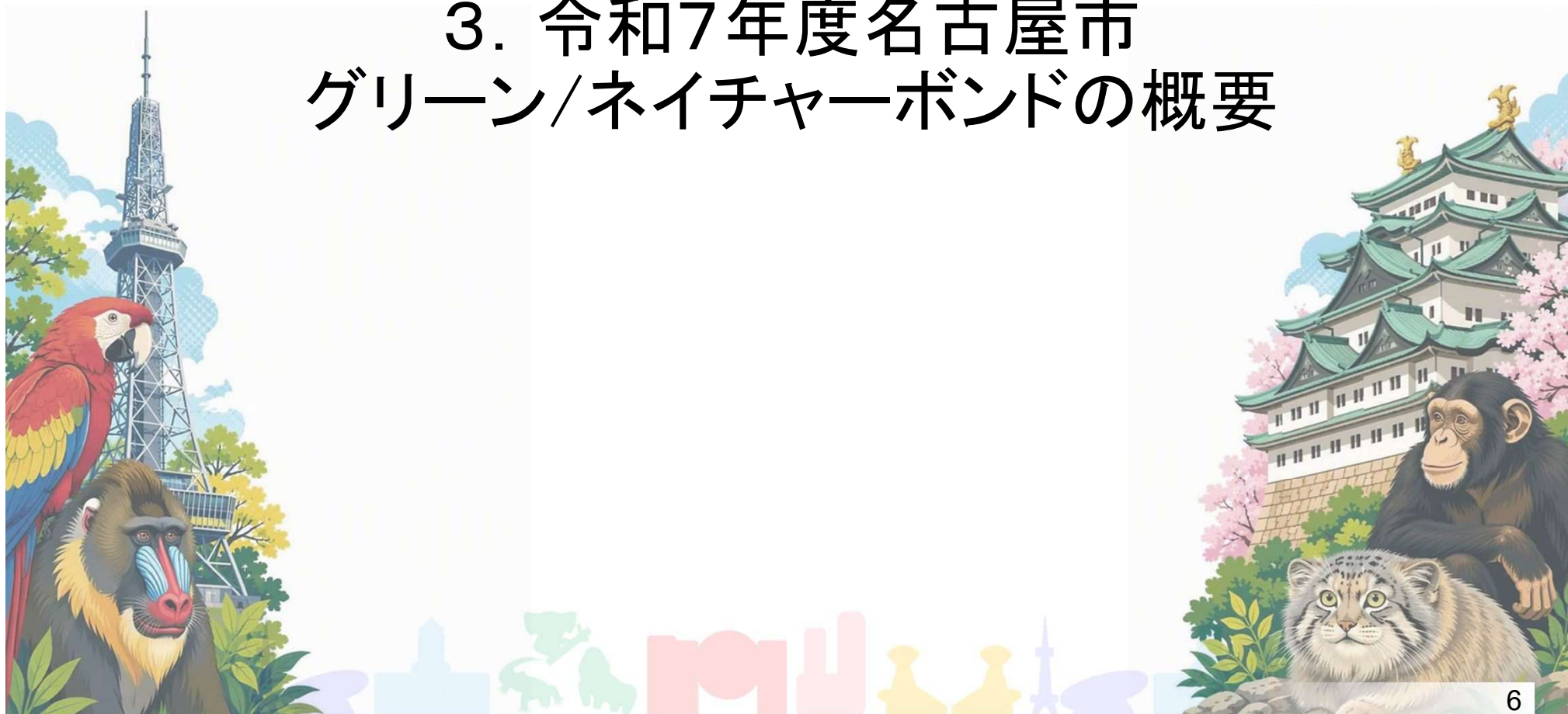
名古屋市サステナビリティファイナンス・フレームワークの概要

本フレームワークに基づいて実施可能なファイナンスの種類

グリーン ファイナンス	ネイチャー ファイナンス	ブルー ファイナンス	ソーシャル ファイナンス	サステナビリティ ファイナンス
■ グリーン適格プロジェクト(ネイチャー・ブルーを含む)のみを資金使途とする	■ ネイチャー適格プロジェクトのみを資金使途とする	■ ブルー適格プロジェクトのみを資金使途とする	■ ソーシャル適格プロジェクトのみを資金使途とする	■ グリーン(ネイチャー、ブルーを含む)及びソーシャルを資金使途とする



3. 令和7年度名古屋市 グリーン/ネイチャーボンドの概要



令和7年度名古屋市グリーン/ネイチャーボンドの概要

- 本市のSDGsの取り組みに対する理解促進や名古屋市債の投資家層拡大を図るため、令和7年9月に、国内初となるグリーン/ネイチャーボンドを発行しました。
- 当該グリーン/ネイチャーボンドの発行により調達した資金は、「名古屋市サステナビリティファイナンス・フレームワーク」のグリーン適格プロジェクト、およびネイチャー適格プロジェクトに充当しました。

名古屋市グリーン/ネイチャーボンドの発行概要

名称	名古屋市第36回5年公募公債 (グリーン/ネイチャーボンド)	
年限	5年(満期一括償還)	
発行額	103億円	
充当事業	グリーン適格	学校体育館空調設備の整備 瑞穂公園陸上競技場の改築 南陽工場の設備更新
	ネイチャー適格	東山動植物園再生整備 (希少動物の「保護」と「増殖」)
条件決定日	令和7年9月5日(金)	
発行日	令和7年9月22日(月)	
適合性評価	第三者評価機関である株式会社日本格付研究所(JCR)よりフレームワークの外部評価を取得	
購入対象先	法人向け	
取得格付	A1(Moody's)を取得	

ネイチャー適格プロジェクトとは

- 地球温暖化など環境課題解決に資するプロジェクトをグリーン適格プロジェクトといいます。グリーン適格プロジェクトのうち、ネイチャーポジティブに貢献するプロジェクトをネイチャー適格プロジェクトといいます。
- ネイチャー適格プロジェクトは、国際資本市場協会(ICMA)の「Sustainable Bonds for Nature:A Practitioner's Guide」※に基づく自然関連プロジェクト(生物多様性、生態系及び生態系サービスの回復と保全等)です。

グリーン適格プロジェクト

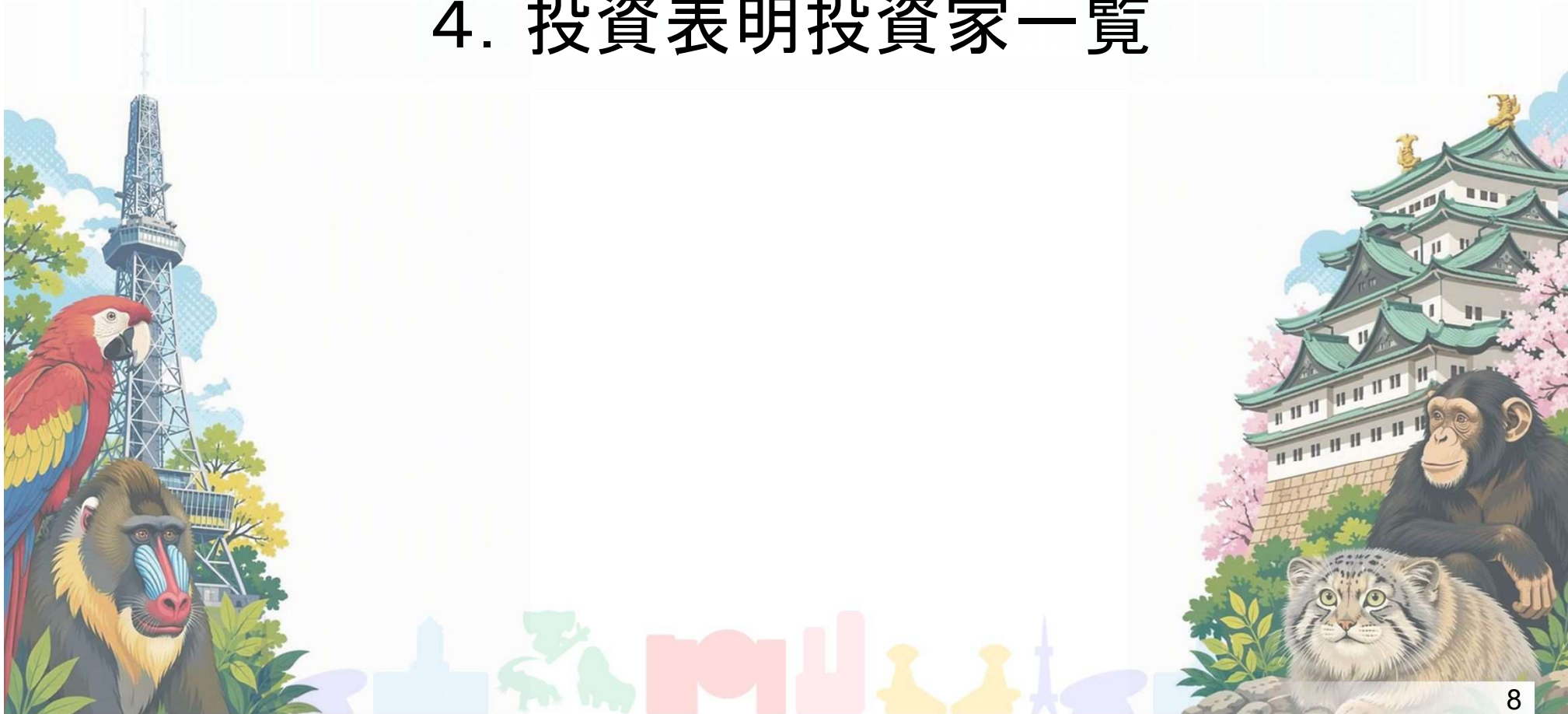
地球温暖化をはじめとする
環境課題解決に資する事業

ネイチャー適格プロジェクト

生物多様性、生態系及び
生態系サービスの回復と保全等
に資する事業

※2022年に昆明・モントリオール生物多様性枠組で掲げられた、ネイチャーポジティブに関する2030年目標等の達成に向けた資金調達を促進するための実務者ガイド。ガイド内でネイチャーポジティブに貢献する自然関連プロジェクトの事例を掲載

4. 投資表明投資家一覧



投資表明投資家一覧(令和7年度名古屋市グリーン/ネイチャーボンド)

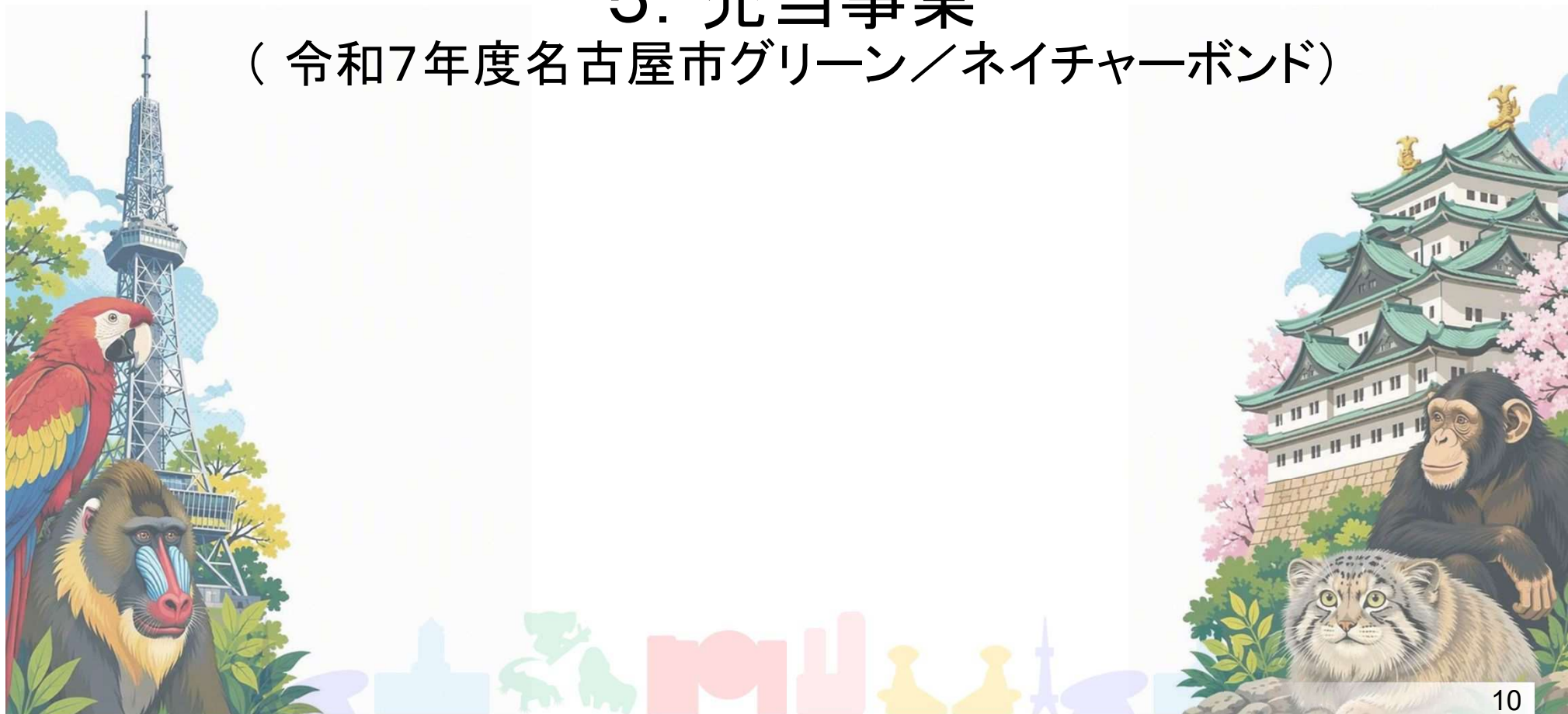
■ 令和7年度名古屋市グリーン/ネイチャーボンドの発行意義に共感していただいた投資家様も多く、45件の投資家の皆様に投資表明いただきました。(令和7年9月22日時点)

投資表明投資家一覧(五十音順)

- | | | |
|----------------------|------------------------|-------------------------|
| ・ 社会福祉法人愛知育児院 | ・ 株式会社近藤組 | ・ 一般財団法人名古屋市療養サービス事業団 |
| ・ 愛知火災共済協同組合 | ・ 近藤工業株式会社 | ・ 名古屋電気株式会社 |
| ・ 阿久比町 | ・ 宗教法人西祐寺 | ・ 公益財団法人名古屋まちづくり公社 |
| ・ あぶくま信用金庫 | ・ 札幌市 | ・ 日本赤十字社愛知医療センター名古屋第二病院 |
| ・ エレックヒシキ株式会社 | ・ 株式会社十六銀行 | ・ 日本コープ共済生活協同組合連合会 |
| ・ 医療法人社団オアシス会 | ・ 全国共済農業協同組合連合会 | ・ 日本地震再保険株式会社 |
| ・ 大阪信用金庫 | ・ 公益財団法人全国市町村研修財団 | ・ 兵庫県 |
| ・ 春日井市病院事業 | ・ ダイアパレス矢田リバーズガーデン管理組合 | ・ 丸亀市 |
| ・ 川島商事株式会社 | ・ 株式会社筑邦銀行 | ・ 三菱UFJアセットマネジメント株式会社 |
| ・ 教職員共済生活協同組合 | ・ 一般財団法人中部生産性本部 | ・ 南あわじ市 |
| ・ 京都中央信用金庫 | ・ テレビ愛知株式会社 | ・ 宮崎第一信用金庫 |
| ・ 桑名三重信用金庫 | ・ 東郷町 | ・ 株式会社名南経営ソリューションズ |
| ・ 公益社団法人建設荷役車両安全技術協会 | ・ 株式会社名古屋交通開発機構 | ・ 名南コンサルティングネットワーク |
| ・ 國領商事株式会社 | ・ 名古屋市信用保証協会 | ・ 労働金庫連合会 |
| ・ 株式会社小島組 | ・ 社会福祉法人名古屋市緑区社会福祉協議会 | ・ 株式会社YMD |

5. 充当事業

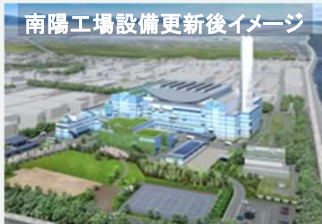
(令和7年度名古屋市グリーン／ネイチャーボンド)



充当事業(令和7年度名古屋市グリーン/ネイチャーボンド)

■ 令和7年度に充当したグリーン/ネイチャー適格プロジェクトは次の通りです。

主な充当事業(グリーン/ネイチャー適格プロジェクト)

充当事業	瑞穂公園陸上競技場の改築	南陽工場の設備更新	学校体育館 空調設備の整備	東山動植物園再生整備 (希少動物の「保護」と「増殖」)
グリーンボンド原則 事業区分	グリーンビルディング (グリーン適格)	汚染の防止と管理 (グリーン適格)	気候変動への適応 (グリーン適格)	生物多様性の保全 (ネイチャー適格)
事業概要	省エネルギー設計・性能に加え、自然と調和した公園風景を実現する競技場の改築 	ごみ焼却施設を改修・更新し、不燃・粗大ごみ処理施設を新設 	令和10年度までに市立小学校の体育館すべてに空調設備を導入 	希少な動植物に関する研究を行うとともに、動植物の展示を通じた環境教育を行う東山動植物園の再生整備  提供:名古屋市東山動植物園 ※画像はイメージです
便益	CO ₂ の排出量削減	有害物質の排出量削減 CO ₂ の排出量削減	熱中症対策	希少動植物の保全・増殖 生態系の保全への貢献
関連するSDGs	7.エネルギーをみんなに そしてクリーンに 11.住み続けられるまちづくりを 13.気候変動に具体的な対策を 	7.エネルギーをみんなに そしてクリーンに 11.住み続けられるまちづくりを 13.気候変動に具体的な対策を 	3.すべての人に健康と福祉を 13.気候変動に具体的な対策を 	13.気候変動に具体的な対策を 14.海の豊かさを守ろう 15.陸の豊かさを守ろう 

充当事業(令和7年度名古屋市グリーン/ネイチャーボンド)

グリーン プロジェクト分類	グリーン 適格プロジェクト	整備内容	充当金額	環境改善効果														
グリーンビルディング	環境性能の高い公共施設等の 新築、改修	・ 省エネルギー設計・性能に加え、自然と調和 した公園風景を実現する競技場(瑞穂公園 陸上競技場)の改築	4,092百万円	取得した認証ランク ・ BELS★★★★★ ・ ZEB Ready ・ CASBEE Sランク														
汚染の防止と管理	焼却工場の設備更新	・ ごみ焼却施設(南陽工場)を改修・更新し、 不燃・粗大ごみ処理施設を新設	5,000百万円	排出負荷の削減量(年間 / 見込み) <table><tr><td>発電量</td><td>115,587,120kWh</td></tr><tr><td>ばいじん</td><td>20.0t → 14.3t</td></tr><tr><td>窒素酸化物</td><td>60,004m³_N → 35,689m³_N</td></tr><tr><td>硫黄酸化物</td><td>20,001m³_N → 14,276m³_N</td></tr><tr><td>塩化水素</td><td>30,002m³_N → 14,276m³_N</td></tr><tr><td>ダイオキシン類</td><td>1,000mg-TEQ → 71.4mg-TEQ</td></tr><tr><td>水銀</td><td>60.0kg → 42.8kg</td></tr></table>	発電量	115,587,120kWh	ばいじん	20.0t → 14.3t	窒素酸化物	60,004m ³ _N → 35,689m ³ _N	硫黄酸化物	20,001m ³ _N → 14,276m ³ _N	塩化水素	30,002m ³ _N → 14,276m ³ _N	ダイオキシン類	1,000mg-TEQ → 71.4mg-TEQ	水銀	60.0kg → 42.8kg
発電量	115,587,120kWh																	
ばいじん	20.0t → 14.3t																	
窒素酸化物	60,004m ³ _N → 35,689m ³ _N																	
硫黄酸化物	20,001m ³ _N → 14,276m ³ _N																	
塩化水素	30,002m ³ _N → 14,276m ³ _N																	
ダイオキシン類	1,000mg-TEQ → 71.4mg-TEQ																	
水銀	60.0kg → 42.8kg																	
気候変動への適応	市有施設における空調設備の 新規導入	・ 令和10年度までに市立小学校の体育館す べてに空調設備を導入	640百万円	整備箇所数 ・ 53校														
グリーン プロジェクト分類	ネイチャー 適格プロジェクト※	整備内容	充当金額	環境改善効果														

生物多様性の保全	東山動植物園の再生 (希少動物の「保護」と「増殖」 への貢献)	・ 希少な動植物に関する研究を行うとともに、 動植物の展示を通じた環境教育を行う東山 動植物園の再生整備	568百万円	環境教育プログラム実績(R7年度) ・ 実施件数: 233件 ・ 参加人数: 12,882人 研究活動の実績(R7年度) ・ 14件の研究依頼に協力 飼育種数、絶滅危惧種の数 (R7年末時点) ・ 飼育種数 422種 うち絶滅危惧種数 135種
----------	---------------------------------------	--	--------	---

※ネイチャー適格プロジェクトはグリーン適格プロジェクトでもある

充当事業①(令和7年度名古屋市グリーン/ネイチャーボンド)

瑞穂公園陸上競技場の改築

グリーンプロジェクト分類	グリーン適格プロジェクト	環境面での便益	関連するSDGs
グリーンビルディング	環境性能の高い公共施設等の新築、改修	・ CO2の排出量削減	7. エネルギーをみんなに そしてクリーンに 11. 住み続けられるまちづくりを 13. 気候変動に具体的な対策を



整備内容

- 省エネルギー設計・性能に加え、自然と調和した公園風景を実現する競技場の改築
- 観客席全面を覆う膜屋根は、大空に浮かぶ雲のように周辺環境に溶け込み、柔らかく光を拡散することで省電力で明るい観戦環境を提供
- メインコンコースは壁で囲わないことで、周辺緑地からの涼風を呼び込み、平常時は公園と連続した園路空間として開放し周辺住民の憩いの場を提供



充当金額

■ 4,092百万円

環境改善効果

項目	効果
取得した認証ランク	■ BELS★★★★★(※1) ■ ZEB Ready(※2) ■ CASBEE Sランク(※3)

※1…建築物の省エネルギー性能に関する第三者認証による評価。星の数で5段階評価され、星5つが最高ランク。

※2…建物で通常想定される年間のエネルギー消費量が、再生可能エネルギーを除く省エネの取組により、50%以上削減した建築物。

※3…省エネや環境負荷の少ない資機材の使用といった環境配慮、室内の快適性や景観への配慮なども含めた建築物の品質を総合的に評価するシステム。

充当事業②(令和7年度名古屋市グリーン/ネイチャーボンド)

南陽工場の設備更新

グリーンプロジェクト分類	グリーン適格プロジェクト	環境面での便益	関連するSDGs
汚染の防止と管理	焼却工場の設備更新	- 有害物質の排出量削減 - CO2の排出量削減	7. エネルギーをみんなに そしてクリーンに 11. 住み続けられるまちづくりを 13. 気候変動に具体的な対策を   

整備内容

- 南陽工場のごみ焼却施設を改修・更新し、不燃・粗大ごみ処理施設を新設する工事
- 令和7年度はプラント設備の搬入～据付工事、既設工場棟等の改修及び前処理棟等新設に係る躯体工事等を実施
- 令和9年3月より運用開始見込み



充当金額

■ 5,000百万円

環境改善効果

項目	効果(年間)
発電(見込み)量	115,587,120kWh
排出負荷量の比較 (見込み)	ばいじん 20.0t → 14.3t
	窒素酸化物 60,004m ³ _N → 35,689m ³ _N
	硫黄酸化物 20,001m ³ _N → 14,276m ³ _N
	塩化水素 30,002m ³ _N → 14,276m ³ _N
	ダイオキシン類 1,000mg-TEQ → 71.4mg-TEQ
	水銀 60.0kg → 42.8kg

充当事業③(令和7年度名古屋市グリーン/ネイチャーボンド)

学校体育館 空調設備の整備

グリーンプロジェクト分類	グリーン適格プロジェクト	環境面での便益	関連するSDGs
気候変動への適応	市有施設における空調設備の新規導入	・ 熱中症対策	3. すべての人に健康と福祉を 13. 気候変動に具体的な対策を



整備内容

- 熱中症対策や避難所の環境改善を図るため、令和10年度までに市立小学校の体育館すべてに空調設備を導入
- 令和7年度は春岡小学校を始めとする小学校53校に整備を完了(各校:室内機8台、室外機2台)

体育館への空調設備導入例

空調設備



充当金額

■ 640百万円

環境改善効果

項目	効果
整備箇所数	■ 53校



充当事業④-1(令和7年度名古屋市グリーン/ネイチャーボンド)

※ネイチャー適格プロジェクトはグリーン適格プロジェクトでもある

東山動植物園再生整備（希少動物の「保護」と「増殖」）

グリーンプロジェクト分類	ネイチャー適格プロジェクト※	ネイチャープロジェクトとしての便益	関連するSDGs
生物多様性の保全	東山動植物園の再生 (希少動物の「保護」と「増殖」への貢献)	- 希少動植物の保全・増殖 - 生態系の保全への貢献	13. 気候変動に具体的な対策を 14. 海の豊かさを守ろう 15. 陸の豊かさを守ろう



整備内容

- 希少な動植物に関する研究を行うとともに、動植物の展示を通じた環境教育を行う東山動植物園の再生整備
- 令和7年度はアジアの高地エリア整備工事を実施

教育活動の概要

- 東山動植物園では、主に小中学校向けに動物や植物の生態や環境問題について学べる59種の環境教育プログラムを提供し、環境教育解説員による動物レクチャーツアーも実施しています

研究活動の概要

- 東山動植物園では、飼育する動物の福祉に配慮し、動物の保全・福祉に貢献する研究活動に取り組んでいます

充当金額

■ 568百万円

環境改善効果

項目	効果
環境教育プログラム実績 研究活動の実績 飼育数、絶滅危惧種の数	■ 環境教育プログラム実績 (R7年度) — 実施件数: 233件 — 参加人数: 12,882人 ■ 研究活動の実績 (R7年度) — 14件の研究依頼に協力 ■ 飼育種数、絶滅危惧種の数 (R7年末時点) — 飼育種数 422種 — うち絶滅危惧種数 135種

充当事業④-2(令和7年度名古屋市グリーン/ネイチャーボンド)

東山動植物園再生整備（希少動物の「保護」と「増殖」）

- 東山動植物園では、以下の希少動物の繁殖に成功しており、生物多様性の損失を食い止め、自然を回復軌道に乗せるネイチャーボンドにおいて貢献しています。

令和7年度に繁殖に成功した希少動物



チンパンジー



アカコンゴウインコ



マンドリル



マヌルネコ

注意事項

- 当資料は、名古屋市債の購入をご検討いただいている投資家の方々に、名古屋市の財政状況等について説明することを目的とするものであり、特定の債券の売り出しまたは募集を意図するものではありません。

食べておいしい 訪ねて楽しい ものづくりのまち



名古屋市 ～ふるさと納税～



本市では地場産品を返礼品として活用した寄附を募集しています。
※市内在住の方への返礼品の送付はできません。

ふるさと納税ポータルサイト

ふるさとチョイス、楽天ふるさと納税、ふるなび、セゾンのふるさと納税、G-Callふるさと納税、au PAY ふるさと納税、ふるラボ、JALふるさと納税、ANAのふるさと納税、一休.comふるさと納税、Amazonふるさと納税、JRE MALLふるさと納税、KABU&ふるさと納税、さとふる、Vふるさと納税、Yahoo!ふるさと納税

詳細はこちらへアクセス
(名古屋市公式ウェブサイト)



※表紙写真 (上)名古屋城(写真提供(公財)名古屋観光コンベンションビューロー)
(左下)マヌルネコ(写真提供 東山動植物園)、(右下)栄駅 オアシス21(写真提供(公財)名古屋観光コンベンションビューロー)
※裏表紙写真 (左)ふるさと納税返礼品の一例、(右)オアシス21(写真提供(公財)名古屋観光コンベンションビューロー)